

生協わかばの里 介護老人保健施設

入所期間もご相談。今なら入れます!

皆さんこんにちは。生協わかばの里の紹介をさせていただきます。わかばの里は介護老人保健施設ですが、通常の施設入所の他に、短期入所(ショートステイ)、通所リハビリ(デイケア)、訪問リハビリ、訪問介護(ヘルパーステーション)と多彩なサービスを行っています。介護老人保健施設では、以前は待機者が多く希望してからなかなか利用できませんでしたが、現在では条件さえあればすぐに入所する

ことも可能になりました。在宅復帰の施設ですが、状況によって入所期間もご相談に応じています。また看取りにも対応しており、毎年10名程度の方の看取りをさせていただきます。今回はそれぞれどのような介護やリハビリができるか紹介させていただきます。よろしくお願いいたします。

「わかば」はわかばの里のゆるキャラです。



施設の特徴

利用者さんを理解し心からの笑顔で寄り添った介護を目指しています。理学療法士、作業療法士、言語聴覚士と多様な潤沢なリハビリスタッフがその方にあたりリハビリを行います。施設もデイケアもひのきの木の浴槽を備えてゆったり入浴していただけます。見晴らしの良い屋上には畑やウッドデッキがあり、散歩やリハビリ、野菜の収穫も出来ます。とれた野菜はご利用者様で食べていただけます。



いいところ 利用者様の笑顔がいっぱい!!

定員60名のゆったりしたデイケアです。小集団で自分にあったレクリエーションが楽しめます。

「生協わかばの里デイケア」は、男性利用者も4割を超え、熱心なリハビリマシンをされる姿は、さながらスポーツジムを思わせるほど、勢いを感じます。「今日は調子いいみたいですね!」「まだまだ、頑張らなきゃ!」・・・スタッフと利用者様の笑顔と笑顔が、フロア全体でみられ「わかばに来ると1日があっという間に終わってしまうわ」「毎日来たいなあ」・・・など、嬉しい言葉を耳にする度、スタッフ一同、やりがいを感じています。



ここで、わかばの里デイケアのいいところをいくつかご紹介いたします。

その1 リハビリマシンの充実!
6台のマシンに平行棒・・・さまざまな利用者様に対応することができます。



その2 ゆとりあるひろいデイルーム!
おひとりおひとりに与えられるスペースの広さは、圧迫感もなく、人とぶつかることもなく自由に移動することができます。

その3 とても温かみのある「ひのき風呂」
ひのき風呂のあるデイケアは珍しいのでは...!? 銭湯を思わせるようなどこか懐かしい感じさえます。片麻痺の方も、安心してひのき風呂に入ることができます。

その4 選択制クラブ活動
午後のレクリエーションの時間は、利用者様選択制のクラブ活動の時間です。自分で選べるなんて素敵じゃないですか? (^_^) 様々なクラブ活動を、皆さん楽しんで参加されています。



その5 自慢の屋上
屋上ではボランティアさんが中心となって様々な野菜を育てています。天気の良い日は、屋上で散歩もできますし、屋上で取れた野菜をお土産として、もって帰ることもできます。

毎日、毎日、利用者様の笑顔と笑い声が聞こえる・・・活気にあふれ、パワーみなぎるデイケアです。

1F

通所リハビリ(デイケア)

リハビリスタッフやマシンを使ってリハビリができます。

通所リハ(デイケア)には、理学療法士3名、作業療法士5名、言語聴覚士1名が在籍します。通所リハでは、お身体のことやご自宅の生活で困っていることに対して、身体機能訓練や日常生活動作訓練などのリハビリを行うことで、お困りの内容が改善できることを目標にリハビリを行っています。その他に、言語聴覚士による言語訓練や摂食嚥下に関する訓練にも対応をさせていただきます。

ご利用前には、ご自宅を訪問させていただきますので、なるべくご自宅の環境を想定した訓練が提供できるように心がけています。利用中にも必要があれば再度ご自宅を訪問して問題点の解決につとめています。



ご利用できる方

老健は要介護1以上の方
ショートステイ、通所リハビリ、訪問リハビリは要介護または要支援の方
(老健は本来在宅復帰をめざす施設です。それ以外の方も相談に応じます。看取り希望の方の対応もいたします。)

利用料金

介護保険に定められた料金となっています。
一部自費料金があります。
ユニット個室、従来型個室に加えて多床室の割合が多いため比較的安価に利用できます。

2F

認知症専門棟

わかばの里の2階フロアは認知症専門棟となっていてスタッフも他の棟に比べて多くなっています。空の町、海の町という2つの名称のフロアに別れて、総勢40名の入所者の方が生活されています。他のフロアの環境とは、畳の部屋があることが大きな違いであるといえます。6部屋が畳部屋で、また両フロアの食堂エリアにも畳スペースが設置されており、入所者様の交流や憩いの場にもなっています。

食堂には昔のミシンや新聞広告、ちゃぶ台等を設置し、入所者様の時代背景を考慮した生活環境を提供しています。

また、スタッフも入所者の認知症状毎に対応したケアが提供できるよう個別ケアにも取り組んでいます。

わかばの理念でもある「いい日一日寄り添う笑顔」を基本とし、入所者様と共に笑顔で過ごせる日常生活を提供できるようスタッフ一同取り組んでいます。



3F

在宅復帰棟

わかばの里の3階は、在宅復帰棟と呼ばれています。40名の入所が可能で、山フロアと川フロアに分かれています。40名の入所受け入れのうち、短期入所の受け入れも行っています。

入所者様に対して、介護スタッフは、年齢も幅広く、個性豊かなメンバーが揃っています。笑顔溢れる明るい雰囲気職場です。その明るい雰囲気が利用者様にも伝わり利用者様もとても明るい方が多いです。若いスタッフも多いため、私たちが暖かい気持ちで見守っていただいています。

わかばの里では様々な職種が存在しているからこそできるケアがあります。毎月担当者会議を開催し、それぞれの職種が専門的な視点を持ちカンファレンスしながら利用者様にひとりひとりに合ったケアプランを見つけていくことができていると思えます。

そして、もうひとつ紹介したいケアがあります。在宅復帰棟と呼ばれている通り利用者様への在宅復帰に力を入れています。老健は病院と在宅の中間施設であり本来の役割である在宅復帰を目指す為、在宅生活環境を整えるため在宅訪問し、家族様への介護指導を行ったりもします。家族様の介護能力を知り自宅に戻った際に介護負担を感じることなく、安心して生活できるように援助することも在宅復帰棟の大切な仕事のひとつと考えています。



4F

ユニット棟

ユニット棟は、全部屋が個室で1ユニット10部屋あり、2ユニットからなっています。各部屋にはテレビ・トイレ・洗面所などが完備しており、自分のペースでゆったりと生活を行う事ができます。自宅から馴染みの家具を持ち込まれたり、暮らしやすいように家具の配置をし、自宅での生活に少しでも近づけ落ち着いて暮らせる空間作りを心がけています。個室なのでご家族や面会にみえたお友達との会話も、周りを気にせずゆっくりと楽しむ事ができています。

フロアには、共有スペースがあり、希望があった時には、映画や音楽の観覧会が行われています。利用者様より、「自分のペースで暮らせて、他の人に気を使わなくて済む」「部屋を好きな様に使う事が出来て嬉しい」「好きなテレビを見たい時に見る事が出来て嬉しい」との声がありました。食事は皆と一緒に食堂で食べ、その後はお部屋で本を読んだり音楽を聴いたり思い思いに過ごされています。

また、スタッフもユニット配置がされており「馴染みの関係」を持つことで、利用者様の小さな変化や気付きにも対応が出来やすくなっています。そして...、小さな声にもしっかりと耳を傾け毎日の暮らしを支えています。

屋上の野菜畑で採れたさつまいもを使って利用者様と作った芋さんどんです。「美味しい」と好評でした。



ショートステイ

当施設では、ショートステイでご利用いただける居室を常時確保しており、ご利用(予約)していただきやすくなっております。また、看護・介護・リハビリスタッフが連携をとり、「安心・安全な施設生活」を提供するとともに、「在宅生活の継続をサポート」する活動を行っています。例えば...

- 身体に麻痺や拘縮のある方・褥瘡のある方のベッド臥床時の安楽な姿勢を作る方法や助動方法を在宅へ帰られた後もご家族様が実施できるように写真等を使用して分かりやすくアドバイスやレポートを作成してお渡しいています。
 - 認知症の症状があるご利用者様には、ご家族のレスパイト(介護休息)目的に積極的にショートステイをご利用頂いています。また、ご利用者様の当施設での生活の様子や認知症による不安症状を検知し、認知症高齢者専門介護職員によりご家族様へのアドバイスやご相談にも応じ、認知症高齢者のご利用者様の在宅生活の継続のサポートを積極的に行っています。
 - リハビリ職員(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)による個別リハビリを実施しており(希望者)、在宅環境に合わせたリハビリプログラムを計画・実施しております。また、言語聴覚士が常勤しており、管理栄養士と連携をとりながら食事形態や水分のトロミ具合の適正度を評価して、安全な食事の提案も行っています。
- 最後に、ショートステイご利用の際は行き・帰りの送迎を行っております。(日・祝日除く)新規のご利用者様につきましては随時受付しておりますので、お気軽にご相談下さい。



訪問リハビリ

訪問リハビリでは、3名の作業療法士が在籍しており、デイケアと兼務しています。直接ご自宅に訪問させていただき、日常生活を見させていただくことで、より明確な問題点などを把握することができ、そのご利用者様やご家族様のご希望を考慮しながら、訓練をすすめていただいています。またリハビリを行うだけでなく、ご家族様への介助方法の指導、福祉用具(杖や装具)の選定、住宅改修(手すりの取り付け)の提案、趣味や余暇活動への助言、社会交流への橋渡しなど、ご利用者様に合わせて、環境面も考慮しながら幅広く支援させていただきます。



入所施設

入所施設には、3名の作業療法士が在籍し、それぞれ「認知症専門棟」、「在宅復帰棟」、「ユニット棟」を担当しています。多くの利用者様は、週2回の個別・集団リハビリを行っています。

集団リハビリは、5～10名を1グループとし、利用者様皆で身体機能維持を目的に、立ち上がり訓練や筋力強化訓練を中心に行っています。個別リハビリは、利用者様一人一人の目標や希望に合わせて、日常生活動作の訓練や歩行訓練等を行っています。最近では、「数日～1週間だけでも家に帰りたい」と希望される利用者様やご家族様も多くなってきています。そういった方々でも在宅へ戻って生活するために、何が必要なかをリハビリ職員だけでなく、他職種とも検討しながら支援を行っています。



介護サービスの利用だけでなく、組合員の皆様への介護相談や気楽に立ち寄れる高齢者のフリースペースも行っています。

生協わかばの里介護老人保健施設 生協わかばの里ユニット型介護老人保健施設

名古屋市北区城東町5-114
☎ (052) 914-4121
(老健、ショート、訪問リハ)
☎ (052) 914-3008
(通所リハビリテーション)
FAX (052) 914-3017
Mail:wakaba@kita-coop.jp

